

魅力ある特別活動にしていこう！

例年、こんな活動をしています！！

- 特別活動を学び合おうⅠ アイスブレイクや話し合い活動の学習など
- 特別活動を学び合おうⅡ 学級活動をビデオで視聴
- 名古屋市特別活動研究協議会 実践者による実践発表
- 愛生研の例会（月1回） 実践発表や体験記録などの学習会

こちらも参考に！！

「みんなで、よりよい学級・学校生活をつくる特別活動」
学級会の進め方や係活動など、特別活動のことが分かりやすく載っています！ インターネットで「国立教育政策研究所 特別活動」と検索してください。

アドレス：
http://www.nier.go.jp/04_kenkyu_annai/div08-katei.html

『新しい教育課程をご活用ください！』

名古屋市特別活動実践研究会事務局長 石原正教



令和2年度は、集団活動を通して学ぶ特別活動によって受難の年でした。とりわけ、異年齢や異世代の集団との活動から学ぶ機会が失われたことは、子どもたちの成長にとって大きな打撃であります。一日も早い新型コロナウイルスの終息を願うと同時に、この状況下でも有効な活動の手立ての工夫が急務です。

来年度の中学校新学習指導要領実施に伴い、教育課程を編成いたしました。今回特に、学級活動の展開例（目標・指導過程・評価規準・ワークシート・事後の活動など）をより詳細に記載してあります。話し合いの進め方や様々な意見の集約方法、キャリア教育を進めるための全体計画案やポートフォリオの活用の指導例など、盛り沢山の内容となりました。ビギナーからベテランの先生まで幅広く活用いただくと自負しています。小学校編共々、指導の一助となれば幸いです。

『新たな時代への対応を！』

名古屋市特別活動研究会委員長 石田秀二



「子どもたちが成人する頃の社会は予測困難だ」という言葉を何度も耳にしてきました。令和2年度は、まさに、先のことは予測できないと実感する1年でした。

学校では、教育活動、特に学校行事をどう行うかなど、新たな課題に対し、工夫して乗り越えることができました。一方、学習指導要領解説にある「子どもたちが様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決すること」、「目的を再構築することができるようにすること」を経験するよい機会になりました。

特別活動は、生活をよりよくするための課題を見だし、話し合い、協力して解決していく過程を『なすこと』によって学ぶ教育です。予測困難な未来を自分の力で切り拓く子どもを育てるため、我々も学び続けなければなりません。子どもたちのためにみんなで学びましょう。ぜひ、本研究会の研修会にご参加ください。

特別活動を学び合おう 2020.10.14 ～学級会のビデオ視聴を通して～

【小学校実践】 「1年生のためにできることを考えよう」

小学校6年生の「全員が考えを表す」「前回の自分よりレベルアップする」という2点を、話し合いのめあてとしてあげた学級会を視聴した後、学級会の指導について協議しました。

ポイント① 子どもに意見を出させるための工夫

- ・ つぶやきや、ハンドサインなどで自分の考えを表現できるようにします。
- ・ 小グループの話し合いで、意見を伝えやすい環境をつくれます。



ポイント② 話し合いが深まるための工夫

- ・ 話し合う内容を焦点化します。
- ・ 一つの意見に対して「今の意見について何かありますか？」と意見を求めます。

ポイント③ 話し合いを進める司会グループへの指導の工夫

- ・ 子どもが学級会を進められるように、具体的でわかりやすい司会原稿を準備します。
- ・ 多くの人の意見を引き出すように、発言権を与える相手を選びます。

ポイント④ 学級会での教師の働きかけの工夫

- ・ 話し合いがずれそうなどときには、活動内容とめあての確認をします。
- ・ お互いの意見を認めた上で、自分の意見を発表するように、話し合いの軌道修正を常に行うようにします。



【中学校実践】 「キャリア・ノート」を基に、これまでの生活を振り返り、自分の課題を伝えたり、それについて仲間が励ましたりしている学級活動を視聴しました。

すぐに使える 実践紹介

★名古屋市特別活動研究協議会にて発表予定だった内容の中から、すぐに使えるポイントを紹介します★

【実践1】 旗屋小学校 北 亮介 先生 対象：6年生

【ねがい】 よりよく自分を変容させるために進んで努力する児童を育てたい

児童の実態

「どうせ自分なんて」「できそうにないから」と努力を避ける子どもたちの姿

目指す児童像に迫るために

自分のよさを実感したり、よさも課題も含めた自分自身と向き合ったりする活動が必要

自己分析シート

まとめろ力 遠慮力
あきらめない 積極的
ふっふっ 積極的

集中力 気が強い
行動力 元気
教え上手

説明が上手にできる
自分になる
(A児の個人目標)

プロジェクトカード

新しいプロジェクトカードには「手に入れられそうな力」が書いてあるから、選ぶ時の参考になるね！

手に入れられそうな力
教え上手、一生けん命、集中力、対応力、ていねい、コミュニケーション、手に入れられそうな力

励ましの言葉をもらって、もう一度頑張ろうと思えたよ！
君なら教え上手になれる！
もともと自信を持ってプロジェクトがんばろうね
友達からのメッセージ

- ①「キラキラ一行日記」や「学級掲示物」を参考に、自身のよさや課題を分析
- ②今後伸ばしたい、克服したい自分の一面を追求するためのプロジェクトに参加

自分の課題と向き合い、努力することができるようになった

【実践2】 桜丘中学校 鷲見 彰一 先生 対象：中学1年生

【ねがい】 学級集団の中で自己の役割と責任を自覚し、ともに高め合う生徒を育てたい

生徒の実態

個性を発揮することができず、何をすれば学級がよくなるかが分からない子どもたちの姿

目指す生徒像に迫るために

個性を生かした取り組みと、活動の成果と課題を生徒自身が実感することが必要

笑顔シート

顔を3つのパーツに分け、それぞれの形や色で3段階評価

目の形…姿勢や態度を表す「がんばり度」
口の形…曲の仕上がりを表す「完成度」
顔の色…協力や団結を表す「輝き度」

合唱隊形に並べた最幸舞台

顔の色が真っ白だね。こんなのでは最幸の合唱をつくることはできないよ…。

みんなの気持ちが、目で見て分かったよ。これまでの練習から、課題を解決する方法を各係で考えよう。

合唱コンクール直前に「決起集会」をやりたいな！
個人の意気込みを発表する様子

- ① 合唱コンクール成功に向けて、個性を生かした係活動
- ② 練習の様子を振り返り、自己評価と全体での共有

互いに協力し、ともに高め合うことができるようになった